

〈新NISA〉 つみたて投資枠の取扱いを始めました

## 新NISA対応商品

種類	新NISA対応商品	成長投資枠	つみたて投資枠
株式	国内上場株式 (整理銘柄・監理銘柄を除く)	○	×
	国内上場ETF・ETN【上場投資信託・上場投資証券】 (デリバティブ取引を用いた一定の投資信託等を除く)	○	×
	国内上場REIT(不動産投資信託)	○	×
債券型	短期豪ドル債オープン(年2回決算型)	○	×
投資信託	ダイワ高格付カナダドル債オープン(年1回決算型)	○	×
株式型	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	○	×
	ダイワJPX日経400ファンド	○	×
	株式インデックス225	○	×
投資信託	iFree日経225インデックス	○	○
	iFree8資産バランス	○	○
	iFreeS&P500インデックス	○	○
REIT型 投資信託	ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型・為替ヘッジなし)	○	×

## 【株式投資のリスク】

- ▶株式投資は、値上がりによる売買益や配当収入などが期待できる反面、リスクも伴います。

### 価格変動リスク

株価は売りと買いの需給バランスによって常に変動しております。

したがって売却の際投資元本を割込むことがあります。

### 信用リスク

会社は業績や資金繰りの悪化などにより、会社更生法などの適用を申請したり破産することがあります。

その場合、投資元本の回収ができなくなることがあります。

### 流動性リスク

流動性の低い銘柄を売買しようとする場合、通常の銘柄と比べ株価が大きく変動したり、売買に支障をきたす場合があります。また流動性が低くない銘柄であっても、注文が売り買いどちらか一方に集中した場合は、値段が付かず売買できないことがあります。さらに上場廃止となった場合は、売却が非常に困難となります。

## 【投資信託のリスク】

- ▶投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので基準価額は大きく変動します。

したがって、投資元本が保証されているものではありません。

信託財産に生じた利益及び損失はすべて投資者に帰属します。

- ▶分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。

あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

分配金が支払われない場合もあります。

- ▶各銘柄の詳しいリスク説明は当社本支店において個別に、ご説明いたします。

## 【NISA 留意事項】

- ▶NISA口座は開設する年の1月1日において、満18歳以上の方が開設できます。

- ▶NISA口座は原則、すべての金融機関を通じ、1人1口座のみ開設できます（金融機関を変更した場合を除く）。

- ▶一定のお手続きのもとで金融機関の変更が可能となりますが、金融機関の変更をおこない、複数の金融機関でNISA口座を開設した場合でも、各年において1つの口座でしかお取引いただけません。

- ▶NISA口座内に保有されている商品を他の年分の非課税投資枠または他の金融機関に移管することはできません。

- ▶金融機関を変更しようとする年分の非課税枠を利用していた場合、その年分について金融機関を変更することはできません。